

1-23 各部の基本納まり図

10) 開口部左右側

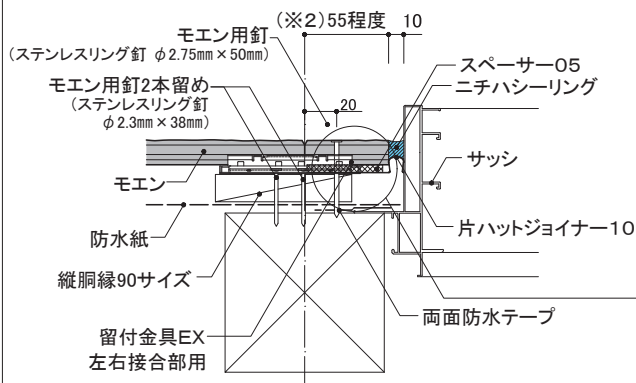
基本納まり

■ 四方合いじゃくり品の場合

- モエンの横ズレ防止のため、必ず接合部用の留付金具を使用します。
- 小幅材の裏面側にスペーサーを取り付けて、小幅材に先孔をあけてから、モエン用釘（鉄骨下地は専用ビス）で留め付けます。（※1）

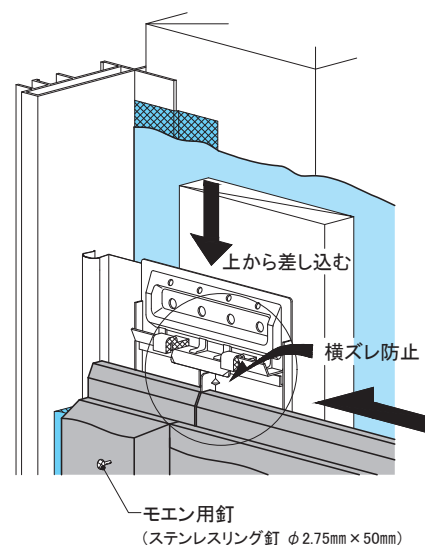


910mmモジュールの場合、長さ6尺品は開口部左右が必ず小幅材の割り付けとなります。



※1 小幅材の裏面に補強用のスペーサー05（通気金具施工の場合はスペーサー15）を取り付けてから施工を行ってください。

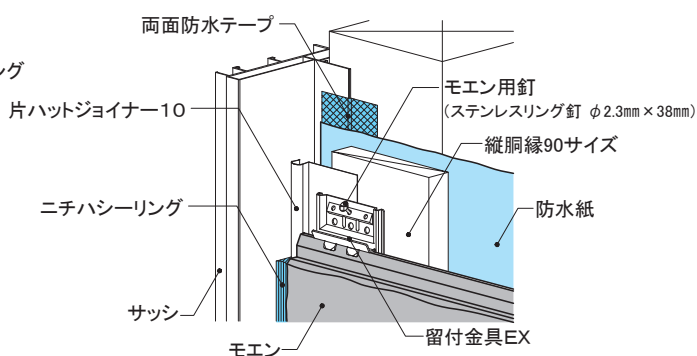
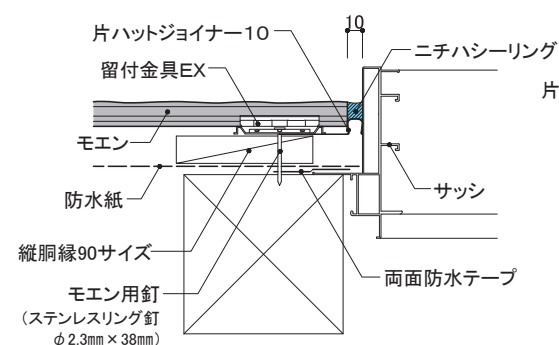
※2 出隅部の柱サイズ、胴縁材の厚みによって、モジュール芯から若干ズレが生じ、小幅材の寸法が異なります。事前に割り付けを確認してください。



■ 16mm金具施工品（10尺品）・14mm釘打ち施工品の場合

- 開口部左右が100mm以下の小幅材の割り付けとならない場合、胴縁下地はサッシ釘打ちフィンの幅分を避けて留め付けます。
- フィンを避けて施工する際、片ハットジョイナーが胴縁にかかる幅を確認し、釘打ち施工の場合はモエンの端部釘打ち端あき距離が守られるような位置に留め付けます。

<16mm厚品（10尺品）：横張り金具施工例>



<14mm厚品：横張り釘打ち施工例>

